

平成29年度

9月例会

青年部ってなんだ！
これからの岡崎 YEG の
価値を考える

日時：9月28日(木曜日)19時00分

～21時00分

場所：岡崎商工会議所中ホール

担当委員会：創生委員会

参加者数：88名



【例会内容】

9月例会では、普段あまりじっくりと考えることのない岡崎 YEG の団体としての価値を考え、そしてそれをどのように高めたらよいかを話し合う例会を開催しました。

まずはメンバー個人が岡崎 YEG の価値をどのようにとらえているかというアンケートをインターネットを通して行いました。

続いて仮定の委員会を模した寸劇を行いました。今回のテーマは岡崎 YEG の団体としての価値を考え、高めるということでしたので、個人にとっての価値ではないということや、どのような視点から考えるとよいかという視点を確認してもらいました。

その後の委員会ワークでは各委員会にわかれ、青年部の団体としての価値はなにか、それを高めるためにはどうしたらよいかを話し合っていました。委員長をリーダーとして活発な意見交換をしてもらいました。議論は各委員会でもカラーがわかれそれぞれ独自の展開となったのも印象的でした。

最後に、委員会での意見を委員長さんに発表してもらいました。それぞれの事業の役に立つ学びを得ることや地域を盛り上げるための活動をしていきたいなどの意見が出ていました。

その意見を一つのファイルにまとめ、加藤雄一郎会長にお渡ししました。参加したメンバーのこれからどのように岡崎 YEG を盛り上げていきたいかという意気込みが伝わったと思います。



【委員長所感】 創生委員会 内田浩史委員長

5月例会に引き続き岡崎 YEG の価値を考えるというむずかしいテーマでした。このテーマだと漠然としてどのような切り口で考えてよいか分かりにくいと考えたため、寸劇、資料などで理解してもらえよう工夫をしました。単に「自分はなんのために岡崎 YEG にはいるのか」という話になりがちなので踏み込んで考えてもらえたと思います。

司会や寸劇など例会の運営では、委員会メンバーは自分がお願いしたこと以上のことをしてもらえました。自分の考えを伝え、その人に任せることで自分一人が考えるよりずっと充実したものになるとあらためて感じました。

委員会ワークでは、議論がなかなか盛り上がらないのではないかと心配をしていましたが、皆さんはしっかりとした意見を持ち、後ろで聞いていてなるほどなことが何度もありました。様々な個性や考え方のメンバーが一つのことに向き合い刺激しあえるということも岡崎 YEG の価値だと気づかされました。

この例会で学んだことは自分をはじめ参加した皆さんの青年部活動の足元を固めこれからの活動をよりよくするのに役立ててもらえると考えています。